

医療法人盟侑会 広報誌

# 盟侑だより

Vol.15

平成29年7月



## Contents

- 小野澤院長の挨拶
- 外来スケジュール
- 新任医師挨拶
- 老人性認知症患療養病棟 ファミリア 20周年
- 盟侑会の笑顔
- 保育所さんぽ
- 島松病院陸上部
- 『労災に関する研修』と題した  
老健職員による自主勉強会の報告
- 盟侑フライパン
- パークゴルフ場 すずらん広場

## 行事暦

### 島松病院

- 7月 夏祭り
- 8月 グループ外出
- 9月 スポーツ交流会  
パークゴルフ大会
- 10月 市民文化祭  
紅葉ドライブ  
釣り堀
- 11月 買い物ツアー  
ランチブッフェ
- 12月 クリスマス会

### アートライフ恵庭

- 7月 ジンギスカンパーティー  
クラーク幼稚園の慰問
- 8月 盆踊り大会
- 9月 敬老会
- 10月 秋のデザート祭り  
ふれあいショッピング
- 11月 寿司パーティー
- 12月 忘年会

## 01 小野澤院長の挨拶

平成29年7月



少しづつ日が長くなり、これから夏を迎えようとしています。1年の中でも過ごしやすい季節になります。その時期に、7月1日から、島松病院は新年度が始まります。

今まで通り、少しづつでも前向きに頑張っていこうと思っております。保健所や近隣の医療機関との連携を円滑にして、地域医療に貢献したいと思います。また、診断や治療に関しても、引き続き適切な医療を提供したいと思います。

また、4月1日から新たに2名の医師が着任し、活躍しております。そして、全スタッフが協力しながら、患者様や御家族から信頼される病院となるように精進したいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

医療法人盟侑会 島松病院 院長 小野澤 淳

## 02 外来スケジュール

### 外来受付時間

●新患・再来ともに AM8:00 から AM11:30 まで

午前	診療科目／曜日		月	火	水	木	金	土・日・祝
	精神科	診察室1	小野澤	渡 邊	小野澤	小野澤	渡 邊	休 診
		診察室2	山 科	山 科	山 科	高 平	高 平	休 診

※土・日・祝日の診療は行っておりません。



## 山科医師の挨拶

平成29年4月に着任いたしました山科俊輔と申します。

これまで、札幌医科大学附属病院、帯広厚生病院、五稜会病院での常勤医経験があります。

精神医療において、精神科医個人でできることは限られており、チーム医療がなにより重要です。島松病院に入職してまだ数か月ですが、多職種連携がスムーズでチーム医療の環境が整っており、大変心地よく勤務させて頂いております。

まだまだ私は精神科医として発展途上ですが、患者さん目線に立ち、安心で信頼できる医療を行っていきたいと思っております。診察室においても気軽に相談して頂けたらと思います。微力ながらお役に立ちたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

島松病院 診療部長 山科 俊輔

## 高平医師の挨拶

このたび島松病院に配属となりました高平充です。3月まで出身地である室蘭にほど近い伊達で勤務していました。以前にも島松病院で従事させていただいており、戻ってくることができて光栄です。以前お世話になりました島松のみなさまと、また一緒に働かせていただけることを喜んでおります。今までの経験を生かし、1日でも早く成果を出せるよう、一生懸命頑張らせていただきます。よろしくお願ひいたします。

島松病院 医長 高平 充

04

## 老人性認知症疾患療養病棟 ファミリア 20周年

老人性認知症疾患療養病棟としてファミリアでは、入院と言う限られた生活環境の中でもできる限り、患者様が自分らしく生活できるようにすることを第一に考えています。

個別性を重視した看護、介護支援について患者様ご自身とご家族を含め、医師、薬剤師、看護師、介護福祉士、ケアマネージャー、作業療法士、管理栄養士、精神保健福祉士などの多職種と共に考え、連携しています。

なかでも、日常生活援助において、患者様の残存機能を最大限に活用、維持できるように、そして患者様が安心して笑顔で穏やかに過ごしていただけるようスタッフ一同心掛けています。また、多職種と共に年間行事を企画、実施し、患者様、ご家族が共に笑顔で楽しく過ごしていただける機会、時間を作り、今後も大切にしていきたいと思っています。  
今後もファミリアをよろしくお願ひします。

老人性認知症疾患療養病棟 ファミリア 看護師長 吉屋 鈴子



05

## 盟侑会の笑顔

### 紙芝居の舞台



今回は精神科デイ・ケアで行われている「木工」の中で、様々な機能を有した作品を作り上げましたので紹介します。ご本人の感想を基に編集しました。

私は、作業療法で行われている紙芝居に対して、「多くの人が見ているのに今一見づらいなあ、もう少し見やすくなれば良いのに。」という感想を持っていました。ある日、デイ・ケアの職員から、紙芝居の舞台を一新するので手伝ってもらえないかという誘いが来ました。そこで、今まで考えていたことをすべて盛り込んだ、「多機能舞台」を作ろうと思い立ったわけです。まず最初に会場の後ろの人にも良く見えるように、舞台の高さを変えられるようにしました。また、左右端の方に座っている人にも見えるように、首ふり機能も搭載しています。さらに、舞台を移動する際に苦労しないようにキャスターも付けています。このキャスターですが、一工夫凝らしている物です。これまで、私たち木工グループが検討に検討を重ね、試行錯誤の結果考案した「とても静か機構」を搭載しています。これは、キャスターと土台の間に緩衝材を挟み込み、車輪が転がる時の衝撃及び騒音を吸収する機構です。とても滑らかに移動することができます。

この舞台を使って、見る人がより良い環境で見られると良いなあ。と願っています。

## 保育所さんぽ

少しずつ夏の陽気が感じられるようになってきて、天気の良い日には公園やお散歩に行き、元気いっぱい遊んでいる子ども達。

保育所ではイベントの1つとして、5月30日に度々お散歩で訪れている「サンガーデン」に行き、寄せ植え体験をしてきました。前からお話しをしていて、とても楽しみにしていた子ども達は、朝からソワソワ、天候にも恵まれ、軍手を持って準備万端で出発!!笑顔のステキなお姉さんに迎えられ、たくさんの苗に迷いながらも、自分の好きなお花を選んだ子ども達。優しいお姉さんに教えてもらいながら、寄せ植え体験スタート!!少し緊張した面持ちで真剣に苗を植えていました。

帰りは病院のバスが迎えに来てくれて、またまた、テンションアップの子ども達でした。

帰ってくると、活き活きと保育士にお話しし、貴重な体験ができたと思います。

保育所玄関前に飾ってあるので、お近くを通る際はステキなお花をぜひ見ていただければと思います。

院内保育所キューピット



## 島松病院陸上部

今年の活動は参加レース・活動人員が増え、昨年にも増して更に充実した一年になる予感がします。

まず現時点で5月に旭川でカムイの杜トレイルラン(1名出走)、6月に千歳JALマラソン(7名出走)に参加しました。そして今後は夏から秋にかけて昨年同様 北海道マラソン・恵庭市民駅伝・札幌マラソンにエントリーしている他、ニセコトレイルランにエントリーしている職員もおります。中でも北海道マラソンには昨年の4名のエントリーを大きく上回り、院長も含めた9名もの職員がエントリーしております。

3年前に活動を始めた頃は北海道マラソンにエントリーするなんて夢にも思っておらず、個々の健康増進に繋がれば良いくらいにしか考えていませんでしたので、出走レースのほとんどがハーフマラソンでした。それが今では、少しでも持ちタイムの短縮を目指し、更なるステップとしてフルマラソンへの出走を決意し、仲間で走ることの素晴らしさを実感している、そういったことの積み重ねが北海道最大規模のマラソンレースへの多数エントリーにつながっている気がします。

是非、今年も島松病院陸上部の活動にご注目ください!!

総務課 島田 真吾



08

## 『労災に関する研修』と題した老健職員による自主勉強会の報告

介護老人保健施設アートライフ恵庭では、平成29年5月18日(木)に北海道文教大学人間学部理学療法学科准教授の白幡知尋先生をお迎えし、『労災に関する研修会』を開催させていただきました。

この研修は今回で3回目の開催となり、主に介助技術の向上、ひいては利用者様と介助者が互いの体に負担のかからない介助方法を習得する目的で実施されました。

今回の研修会では片麻痺の利用者様を想定した介助方法を中心に講義をしていただき、講義を通して『介助の際には、ただ力任せに行なうのではなく、人間の体の動きをしっかりと理解した上で行なうことが必要不可欠』ということを丁寧に教えていただきました。

当施設にも様々な身体状況の利用者様がいらっしゃるため、適宜対応していくよう今後も技術向上に努めていきたいと思います。

アートライフ恵庭 作業療法士 佐藤 美希

09

## 盟侑フライパン

「乳酸菌」と聞いて、思い浮かべるのはヨーグルトですよね。店頭には「高生存性」や「生きて腸まで届く」と謳った商品をよく見かけますが、乳酸菌には大きく分けて2種類あります。

### 植物性乳酸菌



キムチ



ぬか漬



味噌



醤油



塩麹

### 動物性乳酸菌



ヨーグルト



チーズ

植物性乳酸菌の特徴は、他の細菌と共存する力があり、そのおかげで、胆汁や胃酸などによって簡単に死滅しないため、腸まで届きやすいのです。

一方、動物性乳酸菌は他の細菌とは共存せず、単独で生きる乳酸菌なので胃酸に弱く、腸まで届かず分解されてしまいます。

だからといって、動物性乳酸菌は必要ないというわけではありません。腸まで届かず死んでしまった乳酸菌は、植物性乳酸菌の餌となり植物性乳酸菌を活性化させます。さらに、死んでしまった菌が直接腸内を刺激し、免疫力を高め、整腸作用をも高めます。

乳酸菌は植物性と動物性をバランスよく摂ることで、悪玉菌の増殖を抑え、腸内環境が整い免疫力がアップし、様々な病気の予防に繋がります。

島松病院 管理栄養士 佐藤 朱美





道内の精神科病院で唯一、パークゴルフ場を有しているとのことで、先日ガイド誌の取材を受けました。そこでは、パークゴルフと健康寿命について取り上げており、改めて当院でのパークゴルフの在り方について振り返る機会になりました。今回はその取材で受けたインタビューを基にご紹介いたします。

当院のパークゴルフ場は「患者さんの憩いの場所になつたら…」と初代理事長である横濱先生の発案で誕生しました。具体的な目的としては患者さんの運動やレクリエーションです。創設後、毎日リハビリテーションプログラムとしてパークゴルフがあつたり、春と秋に患者さん、職員合同でパークゴルフ大会を盛大に行つた時期もありましたが、現在は初夏から秋にかけて週に2、3回それぞれ6～10名の方が本人の希望や目的に沿つてリハビリテーションとしてのパークゴルフに参加されています。

患者さんがパークゴルフをリハビリテーションの一環として利用する目的は様々にあります。パークゴルフは楽しみながら身体機能の回復に役立てることができ、立つ、歩く、ボールを打つという動きは、視覚情報と体の動きを合わせると言う機能を要します。さらに、足の裏からの情報も取り入れてバランスを取つたりと、全身の感覚情報をまとめることができます。精神面では気分転換やストレスの発散、規範に沿つて行動したり、「ちょっとお先にどうぞ」などと、打順を譲るような交流が生まれた結果、協調性に働きかけることにもなります。ある人はパークゴルフ大会で優勝するため、ある人はホールインワンを狙つて、ある人は散歩がてらのんびりと。このように目的が様々なので、得られる結果も達成感や自信の獲得、リラクゼーションと多岐に渡ります。ただスコアアップを目指すのではなく、のんびりと楽しめることもパークゴルフが持つ力の一つではないでしょうか。

当院のコースは「盟侑会パークゴルフ場　すずらん広場」としてオープンしています。新しい芝刈り機を導入し、追肥や除虫も済ませ、例年にも増して楽しみやすいコースに仕上がっておりまます。また、すずらん広場らしく皆さんに楽しんでもらえる工夫を考え、随時追加していく予定です。一般の方々にも開放しておりますのでどうぞお立ち寄りください。



# 医療法人盟侑会 理念 「厚生盟侑」

不幸にして障害を持った患者さんを助け、

共に病と闘うことを盟(ちか)い合う

という意味を表現しています。

医療・看護・介護・理学療法・作業療法・心理療法等の各種専門家が集まり、子どもからお年寄りまで皆様一人ひとりの健康づくりのお手伝いをすることで地域の役に立ちたいと考えています。

理事長 横濱 栄子



## お車での所要時間

- 札幌市街から約30分
- JR島松駅から約3分
- 長沼町市街地から約20分
- JR恵み野駅から約3分

## JRをご利用の方へのご案内

- JR千歳線(普通列車)千歳方面より 恵み野駅 下車
  - JR千歳線(普通列車)札幌方面より 島松駅 下車
- ※時刻表・運賃については、JR北海道の時刻表案内をご参照ください

## 空港からのアクセス

- 新千歳空港から約20分
- 羽田空港から約120分

## 恵庭市内路線バスのご案内

- ecoバスの補給処で下車して歩く約3分
- 島松駅からは恵み野駅・恵庭駅方面行に乗車
- 恵み野駅からは島松駅方面行に乗車
- 恵庭駅からは恵み野駅・島松駅方面行に乗車
- 中央バス停 北柏木から歩く約10分



〒061-1356 北海道恵庭市西島松570番地  
TEL.0123-36-5181 FAX.0123-36-5184  
ホームページ <http://www.shimamatuhp.jp>  
MAIL simamatu@shimamatuhp.jp

ご相談先

医療相談課 医療相談員までご相談下さい

島松病院

検索



〒061-1356 北海道恵庭市西島松567番地1  
TEL.0123-37-1511 FAX.0123-37-1516  
ホームページ <http://www.artlife-eniwa.jp>  
MAIL artlife@artlife-eniwa.jp

ご相談先

支援相談課 支援相談員までご相談下さい

アートライフ恵庭

